

一球通信 vol.163



リーグ戦優勝！3部昇格決定！

- 01 秋季リーグ戦戦績&試合レポート
- 06 4年生より OBOG の皆様へ
- 10 秋季総会に代わる世話人会が行われました
- 10 '21シーズン新チームが始動しました
- 12 部公式ホームページリニューアルのお知らせ

秋季リーグ戦戦績 & 試合レポート

お伝えしておりますように、弊部は令和2年度秋季4部リーグ戦において、2季ぶり通算 27 度目の優勝を収めました！！全4試合を戦い、チーム成績は3勝1敗勝率 0.75。個人では3年阿佐美(外野手)が最高殊勲選手、2年藤本(投手)が最優秀投手に選出され、同じく藤本と2年持丸(投手)が防御率 0.00 で揃って最優秀防御率に輝きました。今季は新型コロナウイルスの影響を受け入替戦が開催されないため、来年度春季リーグ戦での3部昇格が決定いたしました。3部リーグ復帰は 2018 年春以来となります。

全勝とはいきませんでしたでしたが目標としてきた優勝を果たすことができ、3部の舞台でプレーする権利を得られましたこと、部員一同心から嬉しく思っております。また、春季リーグ戦が中止となるなど大変苦しい1年を送ってきた中で、このような結果を残し達成感を得られたことは大きな励みにもなりました。

全4戦の結果と試合の様様をレポートいたします。なお、12月13日付のメールにて試合動画の URL をお送りしておりますので、よろしければそちらも合わせてご覧ください。

11/25(水) 一橋大 vs 東京工業大 第1回戦

○ 4-1

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
一橋大	1	0	1	0	0	0	0	0	2	4
東工大	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

【投】 藤本(6回) → 持丸(2回) → 佐藤(1回) 【捕】 白根

初回、先頭の阿佐美がヒットで出塁し続く本田がしっかりと送ると、相手のエラーから1点を先制。3回表、先頭の富澤がヒットで出塁し相手のミスなどで三塁まで進むと、4番白根がセンター前に抜けるタイムリーヒットを放ち追加点を挙げます！先発藤本はランナーを出しながらも要所を締めるピッチング。6回裏にはエラーが続く1点を返されますが、追加点は許しません。続く持丸も2回6奪三振の素晴らしい投球で良い流れを作ります！9回表には5番畠山のヒットを皮切りに出塁が続く更に2点を追加。最終回も代わった佐藤がしっかりと抑えゲームセット！4-1で一橋が勝利しました。





11/30(月) 東京工業大 vs 一橋大 第2回戦

● 6-3

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
東工大	1	0	1	1	1	2	0	0	0	6
一橋大	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3

【投】 笠松(3・1/3回) → 大田(2・3/2回) → 持丸(2回) → 佐藤(1回) 【捕】 白根
〔二〕 阿部

初回、先発笠松が内野ゴロの間に先制点を許し、3回表にも死球・盗塁・ヒットと続けられ、暴投により2点目を失います。その後は何とか踏ん張りますが、4回表、先頭打者のスリーベースヒットから3点目を失い降板。4回裏、3者連続の四球で満塁とすると死球・エラーで2点を返しますが、追いつくことはできません。5回表、二番手の大田が四球・ヒットを与え1失点。その裏、代打三家本が四球を選び3番阿部のツーベースヒットで三塁に進むと、内野ゴロの間に1点を返します。しかし6回表、ライト線間際に飛び込む2ランホームランを浴びさらに突き放されてしまいます。反撃したいところでしたが打線がなかなか繋がらず、そのままゲームセット。6-3で東工大に敗れる結果となりました。



12/2(水) 東京都市大 vs 一橋大 第1回戦

○ 0-10

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
都市大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一橋大	1	0	0	4	0	0	5	0	×	10

【投】 藤本(4回) → 持丸(3回) → 佐藤(2回) 【捕】 白根

〔二〕 五井

1回裏、先頭阿佐美が死球により出塁し、送りバント・内野ゴロで三塁まで進むと相手投手の暴投の間に1点を先制。先発藤本は力強い投球で4回無失点の好投を見せます。試合が動いたのは4回裏。エラーと死球で満塁とすると2番富澤がレフト前に弾き返し1点を追加！さらに内野ゴロ・内野安打・四球による押し出しで3得点を挙げます。5回からマウンドに上がった持丸も危ないピッチング。7回裏には5番畠山・7番本多がヒットで出塁し、8番五井がタイムリーツーベースを放ちます。さらに1番阿佐美・3番阿部にもヒットが出て、この回一挙5得点！8回から代わった佐藤もテンポ良く投げ込みゲームセット。0-10で一橋が勝利を収めました。



12/9(水) 一橋大 vs 東京都市大 第2回戦

○ 6-0

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
一橋大	0	5	0	0	1	0	0	0	0	6
都市大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【投】 藤本(5回) → 持丸(2回) → 佐藤(2回) 【捕】 白根

〔三〕 阿佐美 〔二〕 三家本

2回表、4番白根がヒットで出塁し四死球により満塁とした場面で、9番青田がレフト前に2点タイムリーヒットを放ち先制します！ 続く1番阿佐美も外野の頭を越えるタイムリースリーベースヒット！ 相手の早急が逸れる間に自らホームインし、一挙3点を追加して序盤に5点をリードします。先発藤本はランナーを背負いながらも落ち着いた投球。無失点で粘り試合を作ります。5回表には、先頭の阿佐美が四球を選び、2番富澤の送りバント・3番阿部のヒットで三塁に進むと、4番白根の犠牲フライによって1点を追加！ 藤本の後を受けた持丸もしっかりと実力を発揮し無失点でルーします。最後は佐藤が目にもとまらぬ速さで次々と相手打者を打ち取り締めてゲームセット。6-0で一橋が勝利し、念願の優勝を果たしました！！





↑ 東都大学野球連盟表彰式に出席した藤本(左)・阿佐美(右)

活動自粛期間中から多くの励ましのお言葉をおかけくださいました皆様、球場内外からご声援をお送りくださいました皆様に改めて心より感謝申し上げます。次なる目標は3部リーグにおいて勝ち点を重ね上位に入賞すること、まずは3部に定着することです。来春に向け、個人として、チームとして更なるレベルアップに励んでまいりますので、今後とも応援よろしく願いいたします！

メディアに取り上げられました

《Yahoo!ニュース(中日スポーツ)》

<https://news.yahoo.co.jp/articles/2ed23a2c21153677000aaed7eb7b4d7edb4cdae3>

《スポニチアネックス》

<https://www.sponichi.co.jp/baseball/news/2020/12/09/kiji/20201209s00001089360000c.html>

4年生より OBOG の皆様へ

#50 栗圭史郎（監督）



お世話になっております。今年度監督を務めました4年の栗です。先日行われました秋季リーグ戦での4部優勝をもちまして、規定により3部昇格を果たすことができました。OBの皆様方には、日頃から多大なるご支援をいただいておりますこと御礼申し上げます。

私達の代は、まもなく100周年を迎える一橋大学硬式野球部の長い歴史の中でも大きな変化に立ち会った4年間でした。私達が新入部員として入部した春のリーグ戦では、3部4位という好成績を収めました。

先輩方が努力を重ねて復帰した3部の舞台でしたが、当時の私にはその重みを十分理解することはできませんでした。しかしその一年後の入替戦で降格し、以後引退までの2年半は4部での戦いが続きました。また、4部降格と同時に学生が監督を務める体制へと変化し、新しい一橋大学硬式野球部の構築を迫られた2年半でした。3部へ昇格できないまま時は経ち、3部を知る世代、OBの方が監督を務めていた時期を知る世代は私達のみとなりました。そうした中で私達が1年生の頃に教わったこと、正しいとされたことはチーム体制の変化に伴い見直しが迫られました。

そうした狭間の代である私たちが最高学年を担ったこの1年間、コロナ禍にも見舞われ下級生と満足のいく練習時間を過ごすことはできませんでした。下級生に伝えなかったこと、共に過ごすことで伝わっていくものを十分に継承することができたとは思っておりません。それでも狭間の代が、結果という何事にも変えられないものを残せたことは一つの意地です。

3部昇格を100周年に向けた新たなスタートとし、新チームが次の伝統を生み出してくれることと思います。OBの皆様方にはこれまでと変わらぬご支援をいただけますと幸いです。

4年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

#1 阿部誠也（主将・外野手）

お世話になっております。4年の阿部です。自分が4年の代に半年も練習ができない、オープン戦ができない、春のリーグ戦がない、入替戦がないなんて・・・という悔しさを胸により一層目の前のことに一生懸命取り組む年となりました。当たり前の日常を大切に積み重ねた結果、最後には達成感となって満ち溢れました。積み上げてきたものは“感謝”の気持ちです。一番近くで一番熱く私たちに寄り添っていただいたことは部員の一番の原動力となり、今シーズンは3部昇格という形で花を咲かせることができました。

ご支援・ご声援いただき本当に感謝の気持ちでいっぱいです。これからはOBとして後輩の活躍を温かく見守っていきたいと思います。4年間ありがとうございました。



#21 笠松慎（副将・投手）



お世話になっております。先日引退しました、4年の笠松です。引退からの生活は、新しく始めたアルバイトや卒論の執筆など忙しく充実していますが、野球がない生活に物足りなさも感じています。今年は春のリーグ戦の中止や練習の制限など、新型コロナウイルスに苦しんだ1年でしたが、最後に3部昇格という最高の形で終わることができたのは非常に嬉しく思います。

私の4年間を振り返ると、楽しいことばかりではありませんでしたが、それでも続けられたのはOBOG・保護者の方々のご支援やご声援が大きかったと思います。

全く試合に出ていなかった下級生の頃から期待や激励の言葉をかけていただいたのは本当に励みになりました。誠にありがとうございました。

選手は引退となりましたが、今後はOBとして大好きな一橋大学硬式野球部を支えていきたいと思えます。1人のOBとしては、頼りになる後輩達がこの冬を超え、来春に3部でどう暴れてくれるのか今から楽しみです。これからも野球部をよろしく願いいたします。4年間ありがとうございました。

#37 江角直人（副将・捕手）

お世話になっております。先日野球部を引退いたしました、4年の江角直人です。

この一年は春のリーグ戦中止、活動自粛、秋リーグの日程ずれ込みや入替戦中止などかなりイレギュラーな形となりましたが、形の上では4部優勝、3部昇格という結果を残し引退することが出来ました。現役中に様々な形でのご支援やご声援をして下さったOBやOGの皆様、保護者の皆様に感謝を申し上げます。皆様のサポート



のお陰で私達は充実した4年間を過ごすことが出来ました。本当にありがとうございました。

今年のチームは2、3年生の力が強いチームで、この秋も何度も下級生に助けられました。そのため3部で戦う来年以降も後輩達は健闘し、間違いなく今年のチーム以上の成果を出してくれるのではないかと思います。私たち4年生が笑って引退することが出来たのも後輩達のおかげです。来年以降のチームにも変わらぬご支援やご声援を頂けると幸いです。私も来年以降いちOBとして声援を送りたいと思えますので、どうぞよろしく願いいたします。

#17 亀山龍雅（投手）

お世話になっております。先日引退しました4年の亀山です。今年はこのようご時世となっしまい、異例の形のリーグ戦となりましたが、変わらぬご指導ご声援を頂き誠にありがとうございました。4年間を振り返ると怪我などでほとんど満足にプレーができませんでしたが、そうした中でもグラウンド内外でたくさん声を掛けて頂き、非常に勇気を頂くことができました。3部で戦うことができなかったのは心残りですが、最後にいい形で



引退ができましたのも、保護者や OBOG の皆様の支えがあったからです。これからは私も OBOG の一員として、一橋大学硬式野球部の 1 ファンとして、後輩の 3 部での活躍を見守っていきたいと思います。4 年間ありがとうございました。

#6 草ヶ谷悠土（内野手）

お世話になっております。4 年の草ヶ谷です。

先日、秋季リーグの最終戦に勝利し、3 部昇格を果たすことができました。感染症の流行により練習もままならず、私たち部員も苦しい時期を過ごしましたが、OBOG・保護者の方々におきましても大変なご苦労があったこと

と思います。その中で、スケジュールが何度も先延ばしになっても絶えず応援し続けて下さり本当にありがとうございました。お陰様で今シーズンを部員一同最後まで全力で走り抜くことができました。

今シーズンに限らず、皆様の日頃よりのご支援・ご声援に心より感謝しております。一度世話人会に参加させて頂いた時、OBOG の皆様が野球部の現状や今後の方針について熱く議論されているのを見て、見えないところでこれだけ野球部のために動いて下さっているのだと感じ、3 年生で初めてそのことに気づいた自分を恥じたことを鮮明に覚えています。故障に悩まされている時にはグラウンドで数々の激励の言葉をかけて頂き、大きな力になりました。引退後にわざわざ連絡して下さった方もいらっしゃる、本当に嬉しかったです。保護者の皆様も試合がある度に会場に駆けつけて下さり、たくさんの方に関心を持って見守って頂いているのだと感じ、もっと頑張ろうと毎回心を奮わせていました。

4 年間を通じて、皆様のご支援は文字通り本当に有り難いものでした。これからは私も OB として後輩達のために尽力したいと思います。今後とも宜しくお願い致します。



#32 富澤拓哉（内野手）



お世話になっております。4 年の富澤です。OB、OG、保護者の皆様のご支援のお陰で 4 年間、この一橋大学硬式野球部で最後までプレーすることが出来ました。本当にありがとうございました。

大学に入ってから OB、OG の方々がこんなにも関わってくださっているのかと驚きました。時には厳しく、また時には優しい声をかけて下さり本当にありがとうございました。もちろん自分のためにもという側面もありましたが、それと同時に支えて下さっている方々に恥ずかしくないようにという思いを持って 4 年間プレーしてきました。

最上級生になってからはコロナ禍で難しい状況ではありましたが、最後には4部優勝、3部昇格という目標を達成でき、支えて下さった方々に少しでも恩返し出来たのではないかと感じています。正直に言うともう一度3部でプレーしたかったという想いはありますが、それは後輩たちに託したいと思います。

4年間本当にありがとうございました。

#3 高梨修也（外野手）

お世話になっております、4年の高梨修也です。先の秋季リーグ戦では沢山の応援を誠にありがとうございました。今年度の野球部の活動は、コロナ渦の中で例年とは異なる形での活動となりましたが、多くの方々のサポートと尽力により秋季リーグ戦開催、更には4部優勝3部昇格を達成できたこと、非常に嬉しく思っております。活動がままならない時期、多くのOBOGの方々に野球部のことを気にかけていただき、激励の言葉も沢山いただきました。ありがとうございました。



私が野球部に入部した際、OBOGの皆様の強固な結び付きとその歴史の深さが非常に印象的でした。この4年間、OBOGの皆様の様々なご支援のお陰で充実した大学野球生活を送ることができましたこと、また個人的に就職活動などでも多くの方々にサポートをいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

来季から、野球部は再び3部に舞台を移し戦っていきます。後輩たちは、東都3部に一橋大学の名を轟かせてくれるには十分な、魅力的な選手とマネージャー揃いです。私達4年生は、これにて野球人生の幕を下ろしますが、OBOGの皆様におかれましては引き続き一橋大学硬式野球部の応援を今後ともどうぞよろしくお願い致します。



秋季総会に代わる世話人会が行われました

令和2年度一球会秋季総会および懇親会は、新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ春季に引き続き中止となり、代替の場として12月18日(金)にオンライン上にて世話人会が行われました。

当日は前監督栗より秋季リーグ戦の結果をご報告いたしましたほか、来季チームの新幹部案や一球会会長・副会長の交代に関する承認、創部100周年事業についての検討などが行われました。各種承認事項や詳細な内容につきましては、別途メールまたは郵便にて資料をお送りしておりますのでご覧いただけますと幸いです。

また、本総会をもって、今井鉄郎会長(S48)・竹内昇副会長(S48)のお二人がご退任されることとなりました。約5年間にわたり弊部の活動の充実・発展のために多大なご尽力を賜りましたこと、誠にありがとうございました。この場をお借りし、改めて心より御礼申し上げます。新たに、これまで世話人をお務めいただいていた佐治誠様(S51)・高橋雅和様(S52)がそれぞれ会長・副会長に就任されました。佐治会長・高橋副会長をはじめ世話人の皆様、そして一球会会員の皆様には、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

'21シーズン新チームが始動しました

12月13日(日)より、来年2021年度を戦う新チームが始動しました！来年度の幹部は以下の通りです。

役職	氏名	ポジション	所属・現学年
監督	高崎修		経済・3年
主将	白根康太	捕手	法・3年
副将	青田真	内野手	商・3年
副将	佐藤昂樹	投手	法・3年
主務	池田健太郎	外野手	社会・2年
副務	井上雅也	内野手	法・1年
マネージャー長	浅川彩音	マネージャー	社会・3年
会計	佐藤理織子	マネージャー	社会・3年
会計	古川真穂子	マネージャー	商・2年

～新幹部よりご挨拶～

《監督》高崎修

このたび監督に就任しました、3年の高崎修です。2年秋まで選手として、3年秋までは学生コーチとして、そして新チームでは監督として勝利を目指すこととなりました。来季は3部での戦いとなります。まずは3部で振り負けのないよう打ち込み練習に力を注ぎ、打撃力の向上を図ってまいります。また、縦割り班の導入で学年間の意見交換を活発化させ、より勝利を目指す環境を整えていこうと思います。引き続きご声援のほど宜しくお願ひ致します。

《主将》 白根康太

はじめまして、今年度主将を務めさせていただきます白根康太と申します。先日のリーグ戦で優勝し、私たちの代が一年生の時以来の3部復帰を果たすことができました。しかし、現在のチームで3部とのリーグ戦に出場したのは私だけであり、個人として、チームとして3部のチームに通用するのか、未知数な部分も大きいと思います。この冬は来春のリーグ戦でしっかりと勝つことを目標にして、チーム一丸となって励んでいく所存ですので、皆様応援のほど、よろしくお願いいたします。

《副将》 青田真

この度、副将となりました3年の青田真です。今秋のリーグ戦で3部昇格することができました。応援ありがとうございました。3部昇格という結果になりましたが、課題の多いシーズンだったと思います。より高いレベルで戦うことのできる力をつけるべく、個人としてもチームとしてもレベルアップできるよう練習していきたいと思います。チームとしてより良い成績を残せるよう精進していきたいと思います。今後とも応援よろしくお願いいたします。

《副将》 佐藤昂樹

この度副将となりました佐藤昂樹です。この秋で果たした3部昇格に満足せず、来春秋の3部優勝を達成すべくチームを引っ張っていく所存です。ひいては、私たちの引退後も一橋の3部定着が当たり前となるように、今後の「一橋らしさ」の基礎を築くのも私たちの使命だと考えております。そして何より、新監督の高崎を3部優勝監督に。その思いで1年間、全身全霊で一橋劇場をお見せしたいと思います。これからもご支援ご声援の程よろしくお願いいたします。

《主務》 池田健太郎

今シーズンより主務を努めることになりました、2年の池田健太郎です。有難いことに選手と兼任で主務をやらせていただくことになりました。両立は決して簡単なことではないと思いますが、選手と主務どちらにおいても妥協することなく全力で取り組み、チームに必要な存在になりたいと考えておりますので、今後とも何卒よろしくお願いいたします。

《マネージャー長》 浅川彩音

前年に続き、マネージャー長を務めることとなりました。例年1度しか経験できないこの立場でもう一度部に携われること、この1年を見直す機会を得られたこと、とても恵まれていると感じています。前年のミスや後悔を改善するとともに、マネ組織や部全体を引っ張っていけるよう、広い視野を持って責任ある行動をまいります。3部に定着に向け、マネージャー8人が一丸となり精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

活動初日は全体ミーティングと部室・倉庫の大掃除を行い、気分も新たに良いスタートが切れました！学年を問わず積極的な意見交換やさらなる交流ができるよう縦割りの班を設けるファミリー制度など、すでに新たな試みも始まっています。冬の期間は練習時間を増やし、一日1000スイングを目標に打ち込みを行って打撃力の強化を、守備では基礎的な部分から動作を見直し確実性の向上を図っています。



また投手陣も様々なトレーニングで身体を作りつつ、細かな動きを確認しながら投げ込みを行っています。

来春リーグに向け一層集中して練習に取り組み、このチーム全員で必ず満足いく結果を残したいと思います。次号以降でも練習の様子を取り上げていく予定ですのでどうぞ楽しみに！



部公式ホームページリニューアルのお知らせ

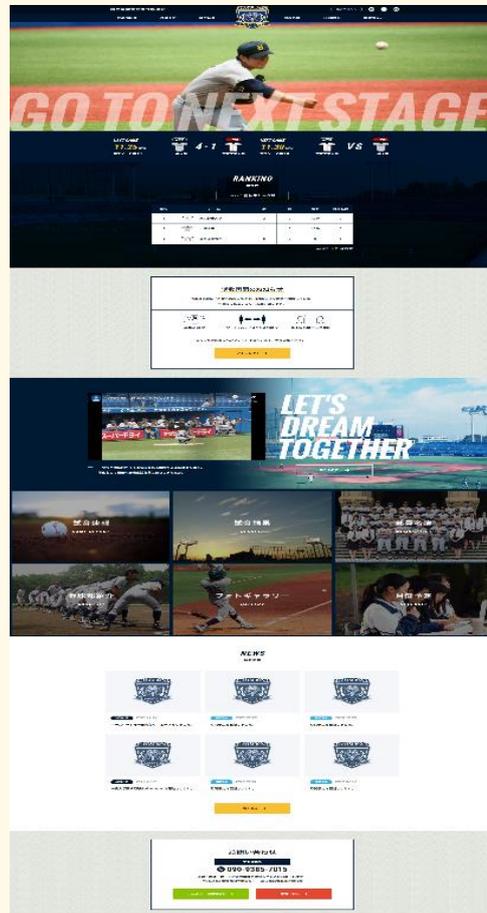
創部 100 周年記念事業の一環として、公式ホームページのリニューアルを行うこととなりました！OBOG・保護者の方々や新入生にとってより魅力的なホームページとするため、デザインや内容を一新し、本日 12 月 25 日(金)より公開いたします。

新たな内容としましては、タイムリーなリーグ戦結果・順位等の掲載、試合の際に撮影した写真の更新、また公式 SNS との連動も行う予定です。OBOG 限定ページでは、試合内容の詳細や一球通信のバックナンバーが閲覧できるほか、100 周年記念事業特設ページにて各事業の詳細な内容や進捗状況を随時更新してまいりますのでぜひご覧ください。

リニューアルを機にさらに積極的な情報更新・発信を行っていく予定ですので、どうぞご期待ください。

3年マネージャー 松永彩加

新トップページのイメージ図がこちら。
ぜひご覧ください！！



今月の一枚



最終戦終了後、
神宮球場正面にて一枚。

引退される4年生から
最後のメッセージをいただき、
これまでの活躍を写したフォトフレームと
花束を贈って
感謝の気持ちを伝えました。
本当にこれまでありがとうございました！

今月も一球通信をご覧くださいましてありがとうございます。

度々お伝えしておりますが、秋季リーグ戦にて4部リーグ優勝・3部昇格を果たすことができました！応援していただいた皆様、感染症対策にご協力のうえ球場に足をお運びくださった皆様に、改めて心より感謝申し上げます。また、このような情勢の中で最後までリーグ戦の運営にご尽力いただき、最終戦に神宮の舞台を用意してくださった関係者の皆様にも感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。

新チームが始動して2週間弱が経過しましたが、新たな取り組みも始まり、チーム全体として非常に良い雰囲気での練習ができています。特に一日 1000 スイングを目標に行っている打ち込みでは、多くの選手が手に何重にもテーピングを巻きながらバットを振り込んでおり、一層の打撃力アップに期待が高まります！明日から2月上旬にかけては練習時間を増やし、さらに集中的に取り組んでいく予定です。来春3部リーグにおいて必ず勝ち点を挙げ好成績を収められるよう部員一同改めて努力を重ねてまいりますので、引き続き応援のほどよろしくお願いいたします。

また、本編でお伝えしたように、創部 100 周年事業が本格始動するのに合わせてホームページのリニューアルを行いました。これまでよりもスタイリッシュかつ内容も充実したものとなっておりますのでぜひご覧ください！！創部 100 周年事業については、次号以降でより詳しくお伝えしてまいります。

本年も多大なるご支援、ご声援をいただきまして誠にありがとうございました。年の瀬を迎えご多忙のことと存じますが、どうぞ皆様お健やかに良いお年をお迎えください。

一橋大学硬式野球部 2年
内海和音

▼一橋大学硬式野球部新公式ホームページはこちら

<https://hitotsubashi-bbc.com>

▼OBOG 限定ページ URL

<https://hitotsubashi-bbc.com/ikkyukai3/>

(パスワード: hitbbc)



公式 Instagram、Twitter のフォローもぜひお願いいたします！



おかげさまで、
Instagram は 400 フォロワー、
Twitter は 1000 フォロワーを
突破しました！

<https://instagram.com/hit.baseball>



https://twitter.com/hit_baseball

ご意見・ご要望、配信停止等のご連絡はこちらまで↓
hit.u.bbc.mg@gmail.com